

令和5年2月28日（通巻第214号）

ボウルズ・ジャパン ブリテン

発行元：認定 NPO 法人ローンボウルズ日本 総務部

一般情報など

- (1) LC 京都の小山 潤選手が京都府スポーツ優秀賞を受賞
京都府レクリエーション協会から申請を提出していただいていた上記表彰が決定しました。
2022 年度男子シングルスおよび男子ペアーズ日本選手権大会の優勝が表彰の対象です。
表彰式は3月4日（土）10時から KBS ホールで開催されます。

2023 年 2 月の行事、活動などの結果

- (1) 第 14 回アジア選手権大会および第 12 回アジア U-25 大会に日本代表選手が出場
期間：2月20日（月）から26日（日）まで
会場：マレーシア・イポー市の公立ローンボウルズ競技場（インドア・カーペット）
参加国：マレーシア、タイ、フィリッピン、香港、シンガポール、インド、日本、スリランカの8か国で、中国、韓国などは来れなかった。
目標：各種目とも、予選ラウンドで2位以内に入り決勝トーナメントに進出すること。
出場種目および結果：結果については3月5日にブリテン臨時号を発刊する予定。

種目	選手名
男子	シングルス 小山 潤 (LC 京都)
	フォアーズ 大平 貴士 (オーストラリア)、廣内 鐵也 (LC 京都)、 合田 純二 (学園ワイズ)、江村 健一 (LB 東京)
	ペアーズ 江村 健一、小山 潤
	トリプルズ 大平 貴士、廣内 鐵也、合田 純二
	リザーブ、コーチ 井上 博樹 (LC 京都)
女子	シングルス 合田 洋子 (学園ワイズ)
	フォアーズ 阿比留さゆり (LC 京都)、黒原 恵子 (オーストラリア)、 松岡 緑 (オーストラリア)、江村 裕子 (オーストラリア)
	ペアーズ 黒原 恵子、松岡 緑
	トリプルズ 阿比留さゆり、合田 洋子、江村 裕子
	リザーブ、コーチ 島 美里 (LC 京都)
U-25	シングルス 島 瑚々奈、島 隆叶 (LC 京都)
	ミックス・ペアーズ 島 瑚々奈、島 隆叶 (LC 京都)
	コーチ 島 美里 (LC 京都)

(2) 関西ローンボウルズ協会運営委員会を開催

日時：2月12日（日）13:30～16:00

場所：明石公園西会議室

参加者：山田誠、横井幸雄、児島久雄、三木卓、合田純二、宮崎宗久、田中弘一、
前林典子、宮北茂、倉本宜史、川阪康夫、長嶋俊和、オブザーバー：藤川辰美
議事録：

1. 次期 運営委員の確認と役割について（2023年度～2024年度）

- ・神戸ボウルズクラブ : 山田 誠、前林 典子
- ・兵庫車椅子クラブ : 児島 久雄、八杉 瞳
- ・神戸タッチャーズ : 箕浦 厚、一名は未定
- ・学園都市ワイズメンズ : 合田 純二、三木 卓
- ・ALBCクラブ : 関口 溜、長島 俊和
- ・甲南ローンボアーズ : 倉本 宜史、田町 智之
- ・村人クラブ : 川阪 康夫
- ・ローンボウルズクラブ京都 : 小山 潤
- ・ローンボウルズクラブ高知 : 川本 真浩

2. 次期 関西ローンボウルズ協会 役員(2023年度～2024年度)

会 長 ALBCクラブ 関口 溜
副会長 神戸ボウルズクラブ 前林 典子
事務局長 未定
会 計 学園都市ワイズメンズ 三木 卓

3. 2023年度大会年間予定の確認

- ☆ 女子シングルス日本選手権大会（YC&AC） 10/7、10/8 を 10/21、10/22 に変更
- ☆ 男女フリーF 日本選手権大会（立川） 10/21、10/22 を 10/7、10/8 に変更
- ☆ 県民ふれあい大会（しあわせの村） 11/19 を 11/26 に変更
- ☆ Aリーグ大会（明石公園グリーン） 11/26 を 11/19 に変更

4. 2,023年度大会サポートクラブについて

関西ローンボウルズ協会（主管事務局）のサポートクラブは決定し連絡済であるが
日本選手権大会（主管事務局はBJ技術・競技部）のサポートクラブは未定なので、選定は
合田純二BJ技術・競技部長に一任する。

5. Mリーグ大会各クラブ担当者について

退任の意向の方が多いため内部で調整し決定して頂く。

6. SVリーグ大会

2023年度前期 リーダー：LC京都、記録係：神戸タッチャーズ、会計：兵庫車椅子
2023年度後期 ALBC、学園都市ワイズ、村人クラブ（役割担当は3クラブで決める）

7. 明石公園ローンボウルズ場の利用者減への対応

最近利用者が少なく維持管理協力金が赤字になる事が多くなり、将来的には協力金の
値上げも検討段階にきている。

8. しあわせの村 グリーンの平坦性維持対策について（依頼）

関西ローンボウルズ協会よりひよどり保養センター支配人、西沢智恵美様へ
要望書を提出する。

(3) 明石公園ジュニア・ローンボウルズ教室（第4回目）を開講

日時：2月26日（日）9:30～12:00

場所：明石公園ローンボウルズ場

実施内容：9:30～9:40 ウォーミング・アップ

9:40～12:00 小学生3名はCDディスク上を通過させるドローショット練習、

中学生以上は、グルーピング・ドリル、ウエイト・コントロール・ドリルを実施

参加者：受講生8名

指導者：森、奥田、長島、旭、関口、前林、小林、藤川の8名

(4) BJ 理事連絡会（Zoom Web 会議）令和4年度（第8回）開催

日時：2月25日（土）の予定を3月4日（土）20:00～21:20に延期する。

場所：ZoomによるWeb会議

参加者： 名

内容：直近における情報共有必要事項の発表を行なう。

主要事項は、次の通り。

1) アジア選手権大会の結果報告

2) 来年度の年間計画について

(5) Aリーグカップ2023年前期大会（第3、4節）

主催：関西ローンボウルズ協会

主管：Aリーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：2月5日（日）、19日（日）13:00～16:00

結果：2月5日（日）第3節終了後の成績、2月19日（日）第4節は雨天の為中止

	A-1 リーグ	A-2 リーグ
1位	魚住 弘治（兵庫車椅子） 44点	旭 吉功（ALBC） 36点
2位	西條 和子（ALBC） 37点	南川 義和（学園ワイズ） 34点
3位	奥田 昭（ALBC） 36点	野上 京子（神戸タッチャーズ） 22点

(6) SVリーグ2022年度後期大会（第9節および雨天中止分の補充）

主催：関西LB協会 主管：SVリーグ実行委員会

リーダー：村人クラブ、会計：ALBC、記録：学園ワイズ

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：2月4日（土）、18日（土）13:00～16:00

競技結果：2月18日終了時点での成績

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
チーム名	学園-A	学園-B	兵庫車椅子B	LC京都	兵庫車椅子A	ALBC	タッチャーズA	村人クラブ	タッチャーズB	タッチャーズC
勝点	34	33	26	25	25	22	21	19	16	15
得失点差	+54	+31	-13	+17	-12	-1	+14	-5	-41	-15
得点合計	182	161	128	138	125	140	146	146	111	136

(7) Mリーグ2022年度後期大会(第9,10節)

主催：関西LB協会 主管：Mリーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：2月11日(土)、22日(水)、13:00~16:00

競技結果：2月22日(水)終了時点での成績。

(出席率70%以上が対象)

順位	氏名	平均ポイント	ポイント合計	出場試合数
1位	藤川 辰美(学園ワイズ)	6.143	86.0	14
2位	米田 啓一(生涯スポーツ)	5.875	94.0	16
3位	川阪 泰夫(生涯スポーツ)	5.667	102.0	18

(8) 昨年10月に引続きUAEから12名が神戸、明石に来訪しローンボウルズの2度目の合宿を実施

主催：UAE(アラブ首長国連邦)のUnique Bowls Organizing Sports Competitions LLC

協力：学園ワイズクラブ、ALBCクラブ、神戸タッチャーズクラブ、兵庫車いすクラブなど

日時・場所：2月2日(木)10:00~16:00 神戸しあわせの村グリーン

3日(金)11:00~16:00 明石公園グリーン

記事：2日間ともに午前中はUAE単独で練習し、午後に日本チームとの対戦ゲームを実施した。

UAEは1日に来日し、JR神戸駅前のセンチュリオン・ホテルに5泊して、2日間はローンボウルズを訓練し、4日、5日は観光をして6日に帰国した。



明石公園での記念撮影



しあわせの村での記念撮影

(9) 2023 ウィンターインドアローンボウルズ大会

目的：本大会は障がい者スポーツの振興の一環としてローンボウルズの普及と技術の向上を図るとともに、障がい者の社会参加と広く県民の理解と認識を深めることを目的とする。

主催：兵庫県障がい者ローンボウルズ連盟

主管：玉津ローンボウルズクラブ

協力：兵庫県立障がい者スポーツ交流館

場所：兵庫県立総合リハビリテーションセンター内 県立障がい者スポーツ交流館

日時：令和5年2月21日（火）9：00～17：00

競技方法：フォーズ戦（一人2球 X10 エンド0r90分のタイム制）4チーム総当たり戦で3試合実施

チーム編成：参加者により抽選で決定

競技結果 勝ち：3P 分け：2P 負け：0P

	選手名	成績
1位	木村一暉・野上京子・植松博至・野上哲夫	2勝1分け、総得失点差=+5
2位	松本道德・金本隆明・川村信子、児島久雄	2勝1敗、総得失点差=+12
3位	松本節子・溝口満輝・藤川辰美、植松寿子	1勝1敗1分け、総得失点差=+3



集合写真（兵庫県立障がい者スポーツ交流館）

(10) 明石公園グリーン改修について兵庫県関係者と面談

日時：2月24日（金）13:30～15:00

場所：明石公園ローンボウルズグリーン管理詰所

出席者：兵庫県側

県公園緑地課 平田整備班長、吉川整備班主査

加古川土木事務所 竹川課長、金原課長補佐

県園芸・公園協会 穴田次長、山本主任

BJ側 森会長、坂本監事、藤川事務局長、長島理事、旭理事

関口 ALBC クラブ会長

面談内容：1 昨年 5 月にグリーンの平坦度補修の改修を施行したが、その後人工芝の劣化も進み継ぎ目に断裂が発生してきたことから昨年 4 月に、人工芝の更新の着手を依頼した。その時点ではオーストラリア GBS 社によるグリーン全体の再建設案と、県の整備班による人工芝整備案の 2 案がテーブルに乗ったが、前者（県による公園全体の民間資本導入プロジェクト）の検討がなかなか進まず結論が出ないまま 1 年が経過してしまった。その間にも人工芝の劣化はさらに悪化しているため、早く結論を出していただきどちらかの案による改修が促進されるようにと、再度の依頼を当方から行った。県からは、どちらの案にも課題があり進捗が遅れていることの陳謝があり、早急に方向を決める努力をする旨の発言があった。

2023 年 3 月、4 月の計画、予定

(1) BJ 理事連絡会 (Zoom Web 会議) 令和 4 年度 (第 9 回) 開催

日時・議題：(第 9 回) 3 月 18 日 (土) 20:00~21:30

(2) A リーグカップ 2023 年前期大会(第 5,6,7,8 節)

主催：関西ローンボウルズ協会 主管：A リーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：3 月 5 日 (日)、19 日 (日)、4 月 2 日 (日)、16 日 (日) 13:00~16:00

参加申込み：誰でも参加できます。参加希望者は当日 30 分前までに来場し受付に申出る。

(3) SV リーグ 2022 年度 後期大会(雨天中止分の補充)

主催：関西 LB 協会

主管：SV リーグ実行委員会

リーダーは村人クラブ、会計は ALBC、記録は学園ワイズが担当

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：3 月 4 日 (土)、18 日 (土) 13:00~16:00 (12 時 45 分までに受付完了のこと)

競技内容：10 チームが参加し、ペアーズ戦を 2 ゲーム行う。

(4) M リーグ 2022 年度 後期大会 (第 11,12 節)

主催：関西 LB 協会

主管：M リーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：3 月 11 日 (土)、22 日 (水) 13:00~16:00 (12 時 45 分までに受付完了のこと)

競技内容：チーム編成は当日の抽選にて決定。参加人数によりペアーズ、トリプルズ、

フォアーズ戦を行う。8 エンド戦を 2 ゲーム行う。

参加申込み：事前申込みは不要。当日、会場への来場で可。チーム編成は当日の抽選にて決定。

(5) 2-4-2 ペアーズ大会

主催：関西ローンボウルズ協会

主管：兵庫車いす、ALBC、学園ワイズ

日時：3月26日(土)9:00-17:00

場所：明石市明石公園ローンボウルズグリーン

内容：男女不問のペアーズ大会。一人4球×8エンド戦を1チーム当たり4ゲーム行う。

第1投球者が2球投げたら、第2投球者に交代し4球投げる。そのあと再び第1投球者に交代して残りの2球を投げる、ということが特徴となっている。

募集チーム数：最大14チームで締め切り

参加費：後日にあらためて連絡

申し込み先：ALBC 長島氏まで

(6) 明石公園ジュニア・ローンボウルズ教室（第5回、6回）を開講予定

日時：3月26日（日）、4月30日（日） 9:30～12:00

場所：明石公園ローンボウルズ場

実施内容：9:30～10:00 座学

10:00～12:00 実技

(7) アンチ・ドーピング教育研修会

主催：BJ 障がい者ローンボウルズ部

場所：神戸市しあわせの村研修館 研修室

日時：3月12日（日）13:00 - 15:00

講師：スポーツ・ファーマシスト 浅田圭一氏

内容：1. アスリートの常識としてのアンチ・ドーピングについて

2. 意外と身の周りにある禁止薬物について

参加費：無料（関心のある方は、どなたでも参加歓迎します。）

(8) 障がい者LB部強化合宿（令和4年度第5回目）予定

日時：3月6日（月）18:00～3月8日（水）13:00

場所：兵庫県小野市八池自然公園多目的ドーム（屋内人工芝仮設グリーン2リンク）

助成元：（公財）日本パラスポーツ協会障がい者競技力向上事業助成金により開催

参加者：強化対象障がい者選手およびサポートスタッフ

(9) 2022年度最終理事会、総会、2023年度第1回理事会 開催予定

日時：4月9日（土）13:00～17:00

方式：ZOOMによるリモート会議

議事予定：下表のとおり

	開催時刻	主な議題	出席義務者
2022年度 最終理事会 (議長:児島理事長)	13:00 – 14:30 (1.5 Hr)	1. 2022年度決算書、事業報告書の審議 2. 2023年度予算書、事業計画書の審議 3. その他	2021/2022 年度の理事
会員総会 (議長:森会長)	14:30 – 15:30 (1.0 Hr)	1. 2022年度決算書、事業報告書の承認 2. 2023年度予算書、事業計画書の承認 3. 2023年度正会員の退会、入会の承認 4. 理事、監事の異動の承認 5. その他	2022年度 の正会員 (クラブ 代表者)
2023年度 第1回理事会 (仮議長: 児島前理事長) (正議長: 新任理事長)	15:30 – 17:00 (1.5 Hr)	1. 2023/2024年度の理事長、副理事長、 会長の選任 2. 顧問の委嘱の承認 3. 専門部長、副部長の委嘱の承認 4. 事務局長、事務局員の委嘱の承認 5. 各委員等の委嘱の承認 6. その他	2023/2024 年度の理事

会員からの投稿

ITO（国際審判員）資格の更新試験に合格

森 紘一（BJ 理事、会長）

5年前に取得した ITO（International Technical Official の略称）は有効期間が5年間の時限資格であるため、このたびアジア選手権大会（マレーシア・イポー市で開催）の直前に同会場で開催された試験を受けて、無事に合格証明書（次ページに掲載）を再取得することが出来た。

今回受験したのは、更新試験に5名（タイから1名、日本から1名、地元マレーシアから3名）と新規取得に10名（すべてマレーシア）であったが、合格したのは更新受験の5名中の2名と新規受験10名中の2名の合計4名だけという、結果的には厳しい試験であった。特に既取得者までが3名も不合格になるとは、ちょっと驚いた。

試験内容は更新者も新規受験者も同一内容である。これは、合格者だけが World Bowls 主催の国際大会の審判員として務められるというものであるもので、同一内容であるは当然であろう。試験官は World Bowls の担当者で、英国から出張してきている。

参考のために、試験内容をご紹介しますと、

1. ペーパー・テスト5問: 英文で書かれた質問に、英文で答えを書くもの。規則集は見れない。

一例をあげると、トリプルズ戦でAチームとBチームが対戦していて、あるエンドでAチームのリードがまずジャックを投球し続いて第1球を投げた。続いてBチームのリードが第1球を投げるためにマット上に立ったときに、BチームのコーチがこのエンドはBチームがジャックを投げるべきであったことに気がついて審判員のあなたにどうすべきかを質問してきた。あなたは、どのように答えるか？ というものである。

答えは、まだAチームのリードが第1球を投げる前であれば、ジャックを戻してBチームのリードがジャックを投げ直するのであるが、Aチームのリードが第1球目も投げているので、ジャックの位置はそのままプレーは継続しないといけない。ただし、ボウルの投球順序が違っていることをBチームのリードの第1球投球前に気付いたので、この場合はBチームは次の2つの選択肢の中からどちらかを選ぶ。1) Aチームの第1球はそのまま残し、Bチームのリードが2球を続けて投げる、または2) Aチームの第1球は戻して、Bチームの第1球を先に投球し、続いてAチームの第1球を投球させる。となる。

このような、実戦で出て来るケースばかりが残り4問についても問われる

2. メジャリング実技 5問：ボックスメジャー、糸メジャー、フィラーゲージ、キャリパスを使う実技である。特に、Aチームのボウルが2個、Bチームのボウルが2個あって、どちらのチームがいくつショットを取っているかを判定する問題があり、これについてはどのボウルから計測するのが最短の手順で、かつ漏れなく手際よく判定を出せるかを最初に見定めるのがポイントになる。
3. 目視による計測 5問：マーカーが選手から、「ジャックとボウルまでの距離」あるいは「どれがショットであるか」を質問されたときに、正確な距離や正確なショット判定が目測だけで回答できるかを試されるもの。近い距離は比較的容易に答えられるが、やや長い距離になるとどちらがショットかの判定に迷うが、「分かりません」などと答えてはいけない。
4. そのほかに、マーカーとしての挙動に関する質問 5問：
一例を挙げれば、ジャックの周囲にボウルが適当に配置されていて、「マーカーはどこに立つか？」と質問されるので、ヘッドの後方でサイドラインに寄った位置に立つとか、「選手がドライブショットを投げようとしたら、どうするか？」と質問されるのでバンクの上にあがり、タッチャーの有無の確認に注意するなど答える。
「リンクの占有権を犯す質問には答えない」という注意も大切。小生はこれに引掛けられて1問をミスした。

全部で20問あって1問に5点が与えられていて満点は100点になる。

後で聞いたら90点以上でないと合格できないとの事で、2問までは不正解が許されるが3問ミスしたら不合格となる。1つ1つの問題はそれほど難しくはないが、全般にわたって極めて正確に規則などを理解していないといけない（要所要所に引掛けポイントがある）ので、その意味では厳しいと言える。

試験方法は、ひとりずつ個別に試験会場に呼び込まれての試験であるが、それ以外の受験者は試験内容が先に受験した者から後の者に伝達されないように別室に隔離されている。

以上



18th February 2023

Mr Hirokazu Mori

2-5-10 Sakuragaok-higashi Nishu-KuKobe City Hyogoi pref

Reference ME 025

Certificate of Accreditation as an International Technical Official

This is to certify that the person named above has successfully completed a World Bowls' assessment for accreditation as an International Technical Official (ITO) and is therefore qualified to operate as a Lawn Bowls ITO in the period between 18th February 2023 – 17th February 2028.

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Gary Smith".

Gary Smith

C.O.O. of

World Bowls

World Bowls Ltd.

Telephone: +61 439 350884 Email: ceo@worldbowls.com

Registered in Australia (ACN) 664 679 805